



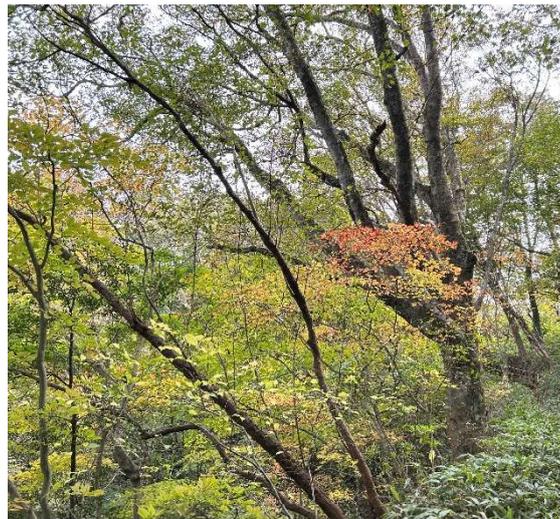
2025年（令和7年）10月15日 午後2時

大阪科学・大学記者クラブ 会員各位
（同時資料提供 大阪府：府政記者会）

国指定天然記念物から、気候変動への備えを学ぶ
「和泉葛城山ブナ林見学会」開催
紅葉に染まるブナ林で、貴重な自然を観察しませんか？

環農水研に設置するおおさか気候変動適応センター（*）では、気候変動の影響や「適応」に関連する情報を収集し、府民や事業者の皆様が発信しています。

このたび大阪府と連携し、国指定天然記念物である和泉葛城山ブナ林の見学を通して、気候変動が自然生態系に及ぼす影響と適応策（備え）を学ぶ「和泉葛城山ブナ林見学会」を開催します。地元や多くの人の保全活動によって守られてきたブナ林も、気候変動の影響を受ける可能性があります。豊かな自然の中を歩き、未来へつなぐ大切さを一緒に学びませんか？多数のご参加をお待ちしています。



和泉葛城山ブナ林

1. 日時

2025年11月15日（土曜日）午後0時集合・5時解散（予定）

2. 集合場所

南海本線「岸和田駅」東出口 ロータリー、JR 阪和線「東岸和田駅」西出口 ロータリー

3. 実施内容

【見学①】和泉葛城山ブナ林の観察と保全活動の見学

講師：土井雄一氏（和泉葛城山ブナ愛樹クラブ代表）

中村 進氏（環境省自然公園指導員）

【講演】気候変動への備えについて

講師：おおさか気候変動適応センター 職員

【見学②】貝塚市立自然遊学館展示物の見学

講師：貝塚市立自然遊学館 学芸員

4. 対象・定員

小学3年生以上・20名程度

5. 参加費

無料

6. 申込方法

参加申込フォームから11月7日（金曜日）午後5時までにお申込みください。

<https://forms.gle/5svtNzXuWAgaQ3466>



- お申込み時に集合場所（南海本線「岸和田駅」東出口 ロータリー、または JR 阪和線「東岸和田駅」西出口 ロータリー）をお選びください。
- 傷害保険（費用は主催者負担）への加入に必要な情報となりますので、参加される全員のお名前、住所等を必ずご入力ください。
- 申込多数の場合は抽選とし、結果を11月10日（月曜日）午後5時までに電子メールにて連絡しますので、「kikohendo@knsk-osaka.jp」を受信できるようにしておいてください。通知がない場合は、当センターまでお電話ください。
- お申込み後、キャンセルされる場合は、必ず当センターまでお電話ください。

7. 注意事項

- 障がいがある方等で、参加にあたり配慮を希望する方は、事前にご相談ください。
- 天候等で開催が望ましくないと主催者が判断した場合は、ブナ林の見学を中止することがあります。中止の場合は11月14日（金曜日）午後4時までに、おおさか気候変動適応センターホームページおよびメールで連絡します。
- 参加申込により提供を受けた個人情報は、法令に基づく場合を除き、本イベントに関する事柄以外の目的では使用しません。
- イベントの様子を写真撮影し、ホームページや SNS 等に掲載する場合があります。あらかじめご了承ください。

8. 主催

大阪府（協力：公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会、貝塚市立自然遊学館、きしわだ自然資料館）

9. 運営

おおさか気候変動適応センター（大阪府立環境農林水産総合研究所内）

* 「おおさか気候変動適応センター」は、気候変動適応法に基づき、大阪府から指定を受けた環農水研が設置・運営しています。

府域の気候変動影響や気候変動適応策に関する科学的知見の収集、セミナー開催やホームページを通じての情報発信等を行っています。

おおさか気候変動適応センターのホームページはこちら

<https://lccac-osaka.org/>



おおさか気候変動適応センター